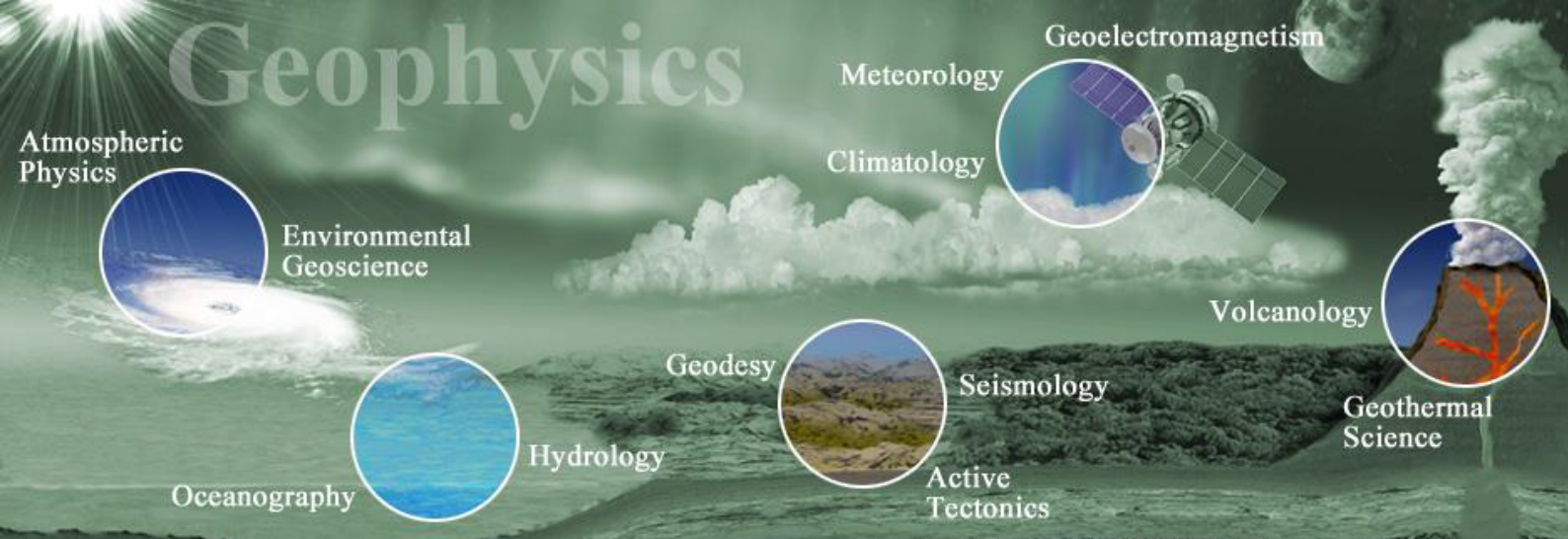




ウェゲナー祭

理学部 地球惑星科学系 オープンラボ 2024

2024年6月7日(金) 16:45 ~ 19:45

会場：京大理学部1号館 563号室・他 + 一部オンライン

16:45-17:15 大学院生が語る地球惑星科学 (563号室・オンライン)

・南 沙樹さん(地球テクニクスD3)

・加藤 正久さん(電磁気D2)

研究内容や普段の生活についてお話ししてもらいます。
質問タイムもあるよ！

17:15-19:00 各研究室の研究紹介・演示実験 ⇒ 詳細は裏面へ

19:00-19:45 教員や学生との歓談 (563号室・対面のみ)



←専攻HP



参加登録
フォーム

(注)オンライン参加には
事前の参加登録が必要です
事前登録締切:6月5日



ウェゲナー祭

京都大学理学部 地球惑星科学系 オープンラボ

北部キャンパス 理学部1号館 → 北

各研究室の研究紹介（詳細）

(注) 例年、開始直後は上階が混雑します。下の階から訪問するなど、分散して見て回ることをお勧めします。

(注) 研究室によってオンライン対応方法・時間が異なりますのでご注意ください。

◆地質学鉱物学教室◆

◆ T11 地球テクトニクス オンライン対応（後日個別対応）
「放射年代と同位体分析を用いた地球変動研究の紹介」@ 278
* 鍾乳石と樹木年輪から探る地球の気候変遷（試料に触れてみよう）
* ホットスポット火山活動（映像&石）と島弧山地隆起史復元（マップ）

◆ T16 宇宙地球化学 オンライン対応（後日個別対応）
「地球外物質の宇宙地球化学的研究の紹介」@ 147
隕石の顕微鏡写真観察や最先端表面分析装置の紹介のほか、はやぶさ2やはやぶさなどのリターンサンプルの宇宙化学に関する研究の紹介を行います。

◆ T15 地史 オンライン対応（18:00~19:00）
「断層や褶曲が語る地史」@ 165
断層・褶曲・岩脈などの地質構造から、地質時代のテクトニクス史を読み解くことができます。野外地質調査の様子も含めて、そのような研究の一端を紹介いたします。

◆ T14 地層 オンライン対応（17:15~19:00）
「化石に触れよう。化石から考えよう。」@ 172
化石は、過去地球に生息した絶滅生物の多様性を知る唯一の物的証拠です。まずはいろいろ、生物（今生きているものも、絶滅したものも）の形を楽しんで下さい。そしてもう一つ。「地層の中にある化石」から、その生物の“生き様”と“死に様”を考えてみましょう。地層は時に、遠い過去の生物の「瞬間」を映しとどめているのです。

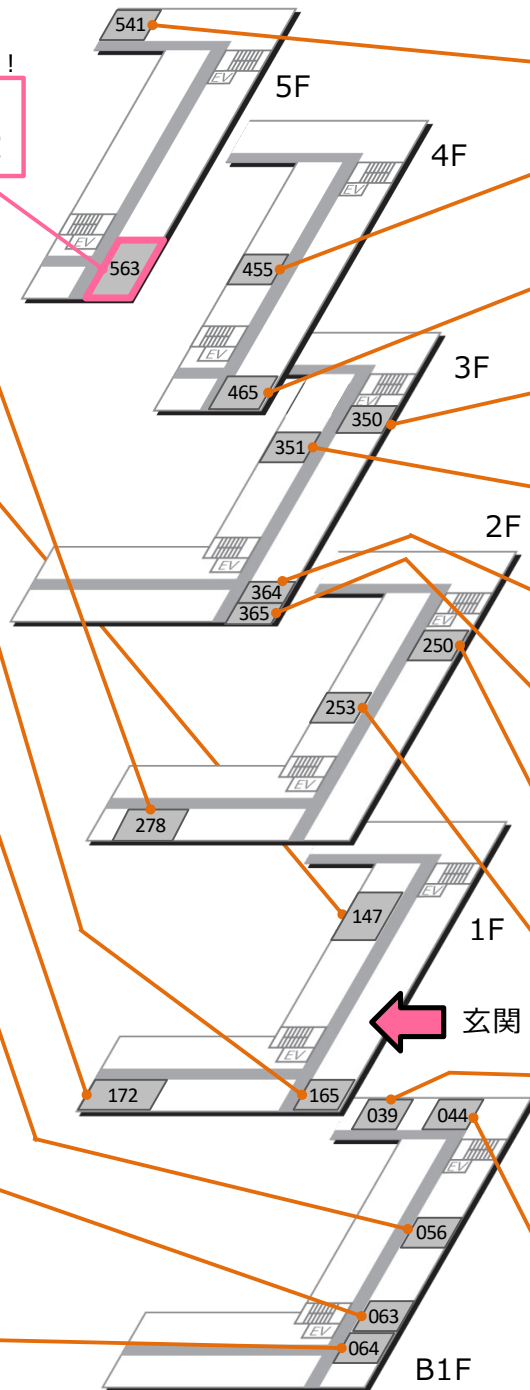
◆ T12 岩石 オンライン対応（17:15~18:00）
「岩石から探るプレート収束帯深部の姿」@ 056
南極やアルプス・ヒマラヤなど世界各地のプレート収束域から岩石試料を持ち帰り、地下深部で起きている物質科学的諸プロセスやプレート収束域のテクトニクスを読み解く研究を行っています。岩石試料の展示・偏光顕微鏡薄片観察体験・実験装置の紹介を通して、研究内容の紹介を行います。

◆ T13 鉱物 オンライン対応（後日個別対応）
「ナノ・ミクロから見る鉱物・地球物質・宇宙物質」@ 063
地球や地球外物質に含まれる鉱物のもつナノ・ミクロの微細構造は、生成やその後の様々な変遷に関する情報をもっています。このような情報をいかに引き出すか、イオンビーム微細加工装置や分析電子顕微鏡をはじめとする装置などを通じて、研究を紹介いたします。

◆ T11 地球テクトニクス オンライン対応（17:15~18:00）
「変形実験装置見学」@ 064
地下深部の高圧条件下での岩石変形や、地震時の断層すべりを再現することを目的として設計・製作した京大オリジナルの実験装置を紹介いたします。

院生講演等はこちら！

メイン会場：
5階563号室



◆地球物理学教室◆

◆ T1 電磁気圏 オンライン対応（17:15~19:30）
太陽惑星系電磁気学：「研究室紹介」@ 541号室
太陽系・惑星系・地球を電磁気学的に研究している本研究室を紹介いたします。

◆ 地球熱学研究施設 オンライン対応（17:15~19:00）
（T2 大気圏・水圏 と T3 固体圏 の一部）「施設紹介」@ 455 号室
地球熱学研究施設で行なっている研究を紹介いたします。

◆ T3 固体圏 オンライン対応（17:15~19:00）
活構造学：「地殻変動を科学する」@ 465号室
模擬物質をもちいた「岩石破壊実験」実演中！地下深部における岩石の変形や断層すべりを研究するための実験装置を紹介いたします。

◆ T2 大気圏・水圏 オンライン対応（17:15~19:00）
海洋物理学：「研究室紹介」@ 350号室
海洋物理学研究室で行っている研究を紹介いたします。

◆ T2 大気圏・水圏 オンライン対応（17:15~19:00）
気象学：「回転水槽実験と、よろず相談」@ 351号室
回転が流体運動に与える影響をみてみよう。
併せて進学などの相談にも応じます。

◆ T2 大気圏・水圏 対面のみ
物理気候学：「VRで見る衛星降水レーダ観測データ」@ 364号室
衛星降水レーダの観測データが可視化されたバーチャル空間で自由に(?) 飛び回りましょう！

◆ T2 大気圏・水圏 オンライン対応（17:15~19:00）
物理気候学：「研究紹介、よろず相談」@ 365号室
担当は向川で、365室・Zoomのブレイクアウトルームで対応します。
研究紹介などのよろず相談に対応します。

◆ T3 固体圏 対面のみ
測地学：「研究室紹介」@ 250号室
測地学は、地球の形やその時間変化を計測する学問です。今回は測地学的観測でどのような現象が見えるのかをご紹介します。

◆ T3 固体圏 対面のみ
地震学：「研究室紹介」@ 253号室
地震学研究室における研究や活動、生活などをご紹介します。

◆ T3 固体圏 対面のみ
測地学：「重力測定室見学」@ 039号室
国際的な重力基準点「京都A」を見学できます。重力観測の様子や、重力観測で明らかになった地球内部の変動についてもご紹介いたします。

◆ T14 地層 オンライン対応（17:15~19:00）
「モデルで探る地形と地層」@ 044
オンラインでは仮想現実空間の体験はできませんが、数値計算や水槽実験の動画は視聴可能です。
堆積学研究室では地形と地層の形成過程を研究しています。この部屋では、数値モデルや実験水槽によって土砂運搬および地形の発達作用を再現する様子を見ることができます。また、仮想現実空間でドローンとなって空を飛び、地形や地層を観察することができます。